

令和8年8月5日

東庄町教育委員会 様

東庄町学校運営協議会

学校運営協議会活動状況報告書

東庄町学校運営協議会の運営に関する要綱第8条の規定により、令和8年度の活動状況を下記のとおり報告します。

記

1 活動状況

（1）協議会の開催

回	日 時	人数	主な議事、活動
2	令和8年 8月1日 9：00 ～ 11：30	48	・主催者・会長・来賓挨拶 ・東庄町立こども園・小・中学校の1学期の様子について報告 ・東庄町の子供についてループリック調査結果報告 ・東庄町の児童・生徒が心理的安全性の高い環境で毎日を過ごすために、学校・家庭・地域はどうあるべきか。

（2）協議会から出された主な意見

○研修「私たちの選択肢一脱・傍観者教育の活動体験ー」を視聴し、意見交換
モラルジレンマ教材から各委員・グループで意見交換を行った。

選択肢①「いじめを止める」人の意見

勇気が必要だがためらわない。何かしないと止められない。

選択肢②「いじめを傍観する」人の意見

周りの評価が気になる。書き込んでも変わらない。直接、全体で話したい。

○熟議「みんなが過ごしやすい学校のために、学校・家庭・地域ができること」

学校の外の治安、セーフティネット。何かあった時に話せる人、相談できる人。
人間関係の心配が減る。子どもが外で遊ぶこと。

大人が仲良くしている姿を見せること。地域の人が家庭の中に関わりにくいので、
あいさつ、声かけから。平常時の大切さ……笹川駅舎の利用。

「ダメなことはダメ」と言えないことが逆に自由を奪っているのだろう。

心理的安全性の高い学校を卒業した子供が、将来大人になった時にこの街にいる。
相談のしやすさ。量的、質的←共感して聞いてもらえるか。